

令和4年度
世田谷区
若年性認知症講演会

わたしにとって “働く”とは？

自己紹介



下坂 厚



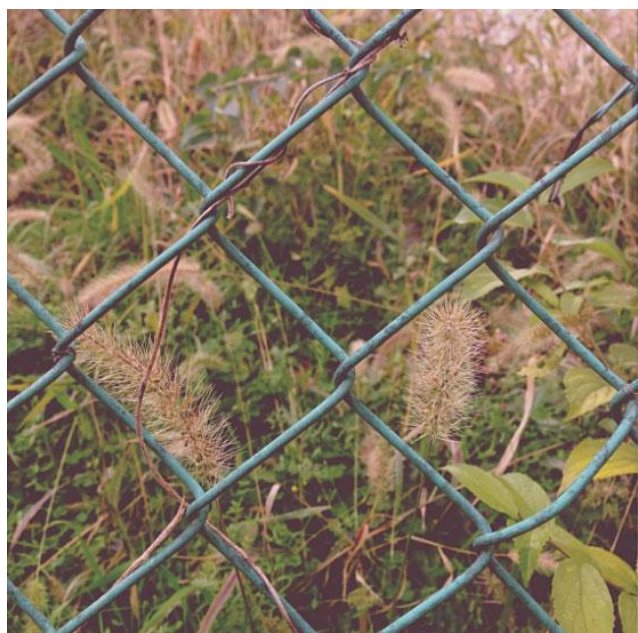
田端重樹

皆さまと一緒に考えたいこと

認知症を患った本人の語りに耳を傾け、
自分や家族、周囲の大切な人が
認知症になった時に何が大切なのか？

一緒に考える時間になれば幸いです。

発症する前
の暮らし





atsushi_shimosaka ・ フォロー中

...



atsushi_shimosaka 2020 7 1

6年前の写真
魚屋時代の取り組みのひとつ(笑)

魚屋 × 宇宙 🌙

ワクワクする売り場
みんなで楽しむ仕組みをつくるのが
好きだった 😊

こんな魚屋があってもいいよね 🙏 🌟

#japan
#kyoto
#京都
#魚屋

22週間前



jizi2151、他19人が「いいね！」しました

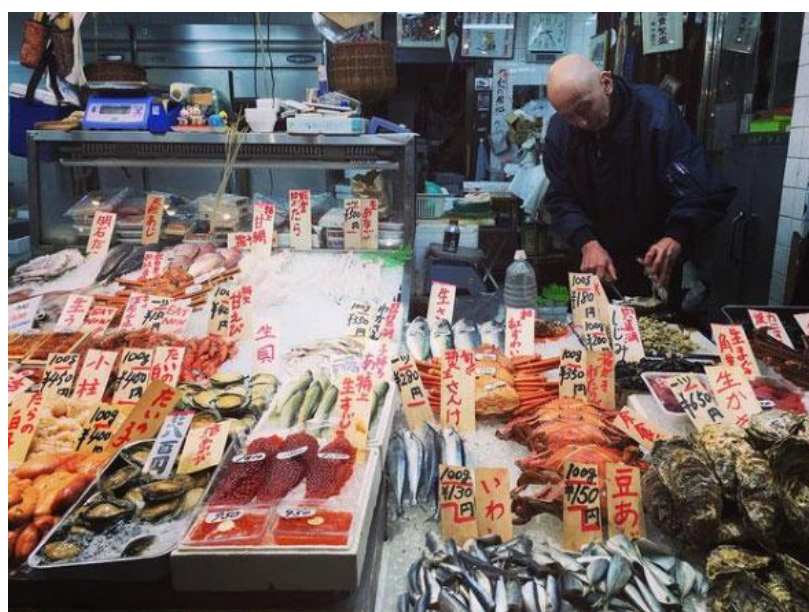
7月1日

コメントを追加...

投稿する

2020 7 1

認知症に 気づいた きっかけ



錦市場 2016 11 3

診断を 受けた時



大原 2019093

仕事を 退職



2020 6 10

最初の壁



2019 9 26

チーム で支援



2020 5 2

再就職 のこと



2020 8 5

病院



認知症初期集中支援チーム



京都市域京都府地域
リハビリテーション支援センター



高齢者福祉施設 西院



関係団体

- ① 病院
- ② 認知症初期集中支援チーム
- ③ 地域包括支援センター
- ④ 京都市域京都府地域リハビリテーション支援センター
- ⑤ 認知症の人と家族の会
- ⑥ 京都府こころの医療センター
(若年性認知症支援コーディネーター)
- ⑦ 京都市長寿すこやかセンター
(認知症地域支援推進員)
- ⑧ 京都府作業療法士会

新しい
仕事



撮影：デイサービススタッフ

なぜ公表したの？



大阪市城東区 2019 11 13

本人登場
私らしく仲間とともに
No.173



病気を公表し、できることを模索していきたい

しも 下坂 厚さん
46歳・京都府支部

仲間と一緒に魚屋さんをしていた下坂さん。診断後、退職し、今はデイサービスセンターで、介護職としてチャレンジしています。所長の河本歩美さんの聞き書きで、来月号と2回にわたって紹介します。
(編集委員 松本律子)

2019年8月に若年性アルツハイマー型認知症と診断されました。将来のことを考えると不安もあり、一人になると病気のことがばかり考えてしまいますが、色々な取り組みへの参加や人との出会いが前向きにさせてくれています。自分の病気を公表し、自分のできることを模索していくことにしました。

立ち上げた魚屋の仕事に充実した日々だった
これまで十手チェーンの魚屋で働いていました

がある中で、フォローをしてもらいながら仕事をするよりは、いっそ身を引いた方が店に迷惑をかけないだろうと思い、退職しました。

新しい出会い、新しい仕事で再スタート
診断後に初期集中支援チームや様々な支援機関とつながる中で、活動場所の紹介をしてもらいました。そこで出会ったのが、西院デイサービスセンターでした。いろいろな話をするうちに、「介護職やってみな



atsushi_shimosaka ・フォロー中 ...

atsushi_shimosaka 2020 3 15

去年の夏

認知症という世界への旅が始まりました

今回、公益社団法人 認知症の人と家族の会の会報に私の事を載せていただきました

♡ 💬 🚩

 jizi2151、他25人が「いいね！」しました
3月15日

コメントを追加... 投稿する

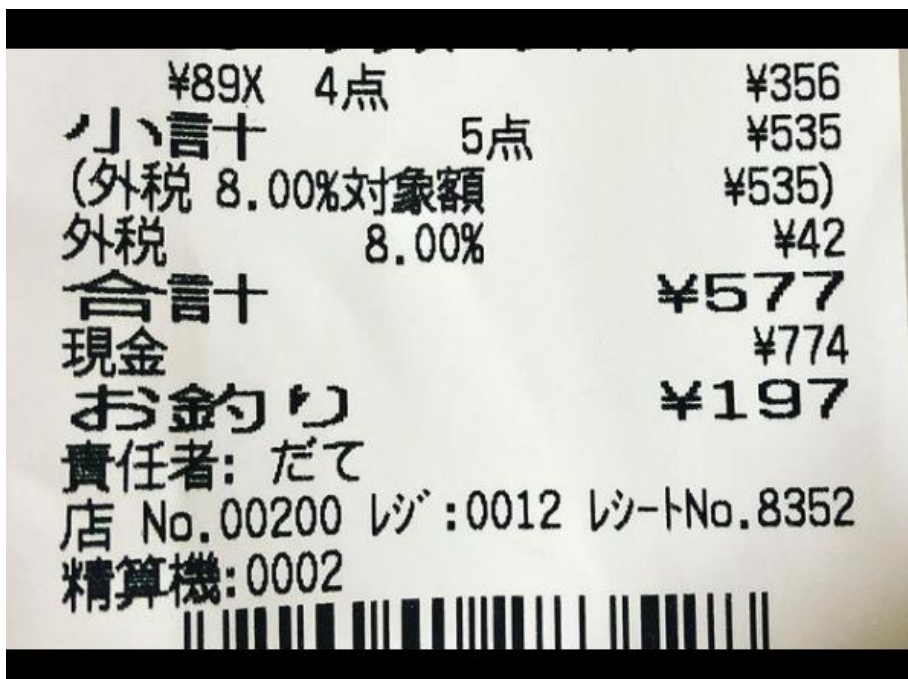
2020 3 15

いまの 生活



2020 8 25

17



atsushi_shimosaka ・フォロー中 ...



atsushi_shimosaka 2020 5 10

買い物の合計が
577円

だけど、認知症になってから
簡単な計算が難しくなって
わからないので
レジの機械にサイフの小銭全部入れる
774円
足りたかな？



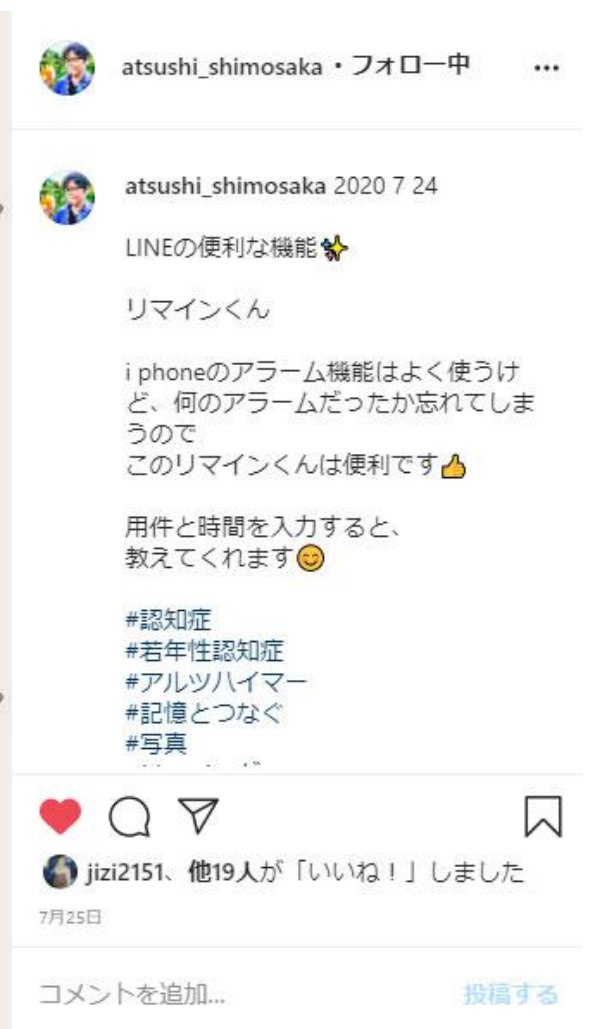
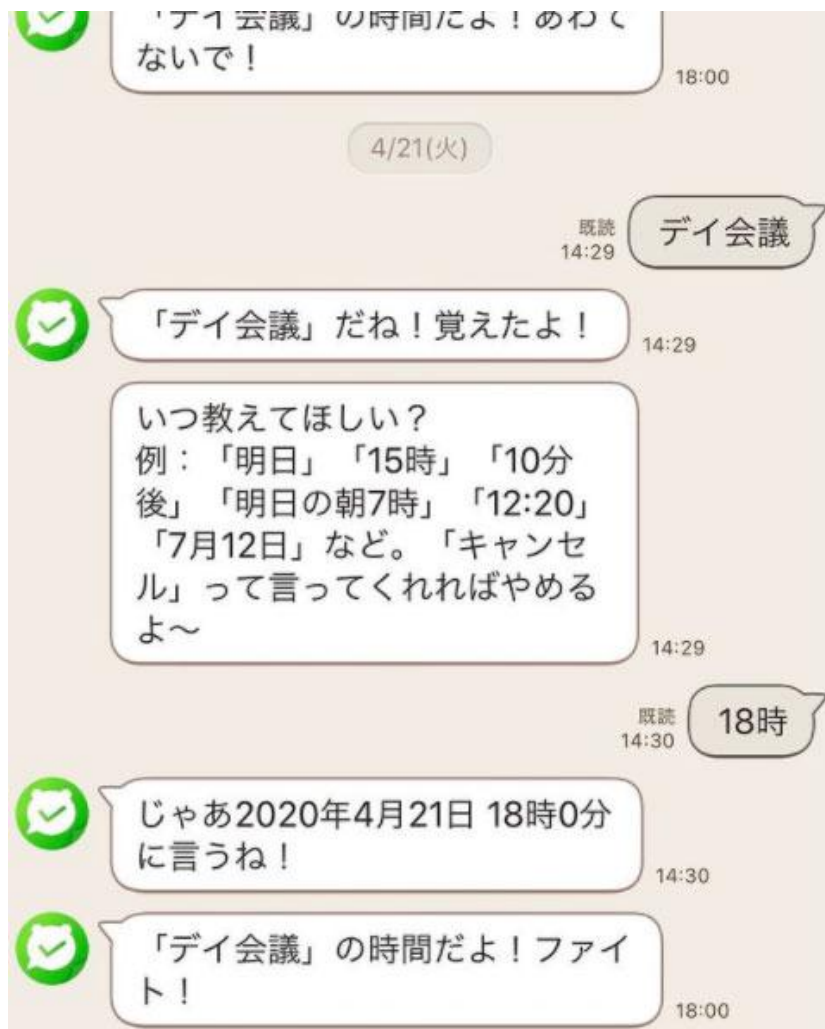
jizi2151、他9人が「いいね！」しました

5月10日

コメントを追加...

投稿する

2020 5 10



2020 7 24

わかって
欲しい思い



2020 10 14



atsushi_shimosaka ・フォロー中 ...

atsushi_shimosaka 2020 11 9

私が言うのも
何ですが

人生
悪いことばかりでは
無い(笑)

雨上がりの景色は
綺麗だった

♡ 💬 📌

tamachan3636、他53人
が「いいね！」しました

11月9日

コメントを追加... [投稿する](#)

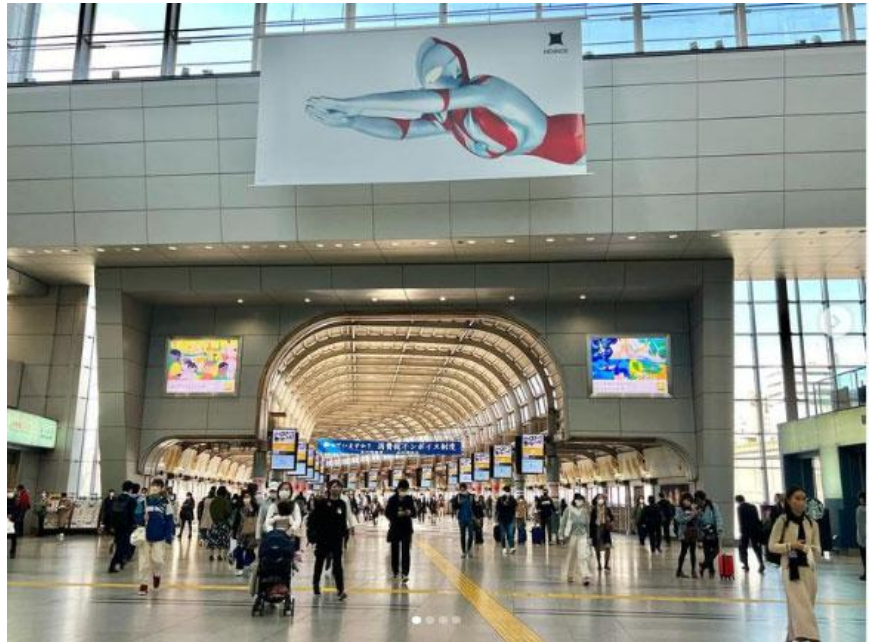
2020 11 9

なぜ活動 するのか



撮影：鈴木代表 2020 8 14

はたらくとは？



2020 10 21



atsushi_shimosaka

...

・『働く』とは、認知症の診断を受けるまでは、生活していくための手段という認識でしたが、診断を受けてからは社会とつながるためのもの、生きていくための目標、生きがいの様になりました。

・仕事をしていく中で、やりにくい事や苦手な事を取り扱う『合理的配慮』だけのサポートでは、当事者は仕事にやりがいを見出せないと思います。

・失敗しても、間違ってもいいから本当にやりたい仕事を、サポートしてもらいながらやりたい。それが今後、失敗しても受け入れてもらえるんだという安心感にもなるのではないかと。

・ひとは障害やバリアを取り扱うだけではシアワセにならないのではないかと。

・障害やバリアがあっても、自分がやりたい仕事ができるのであればそこからシアワセを感じることが出来る。

・正社員だからいいとか、社会保障が受けられるからいいとかそんな次元で『就労』を選択出来ない。

などなど

NHKさん、次の機会もお願いします🙏🌟

#記憶とつなぐ



いいね！ 632 件

9月 15

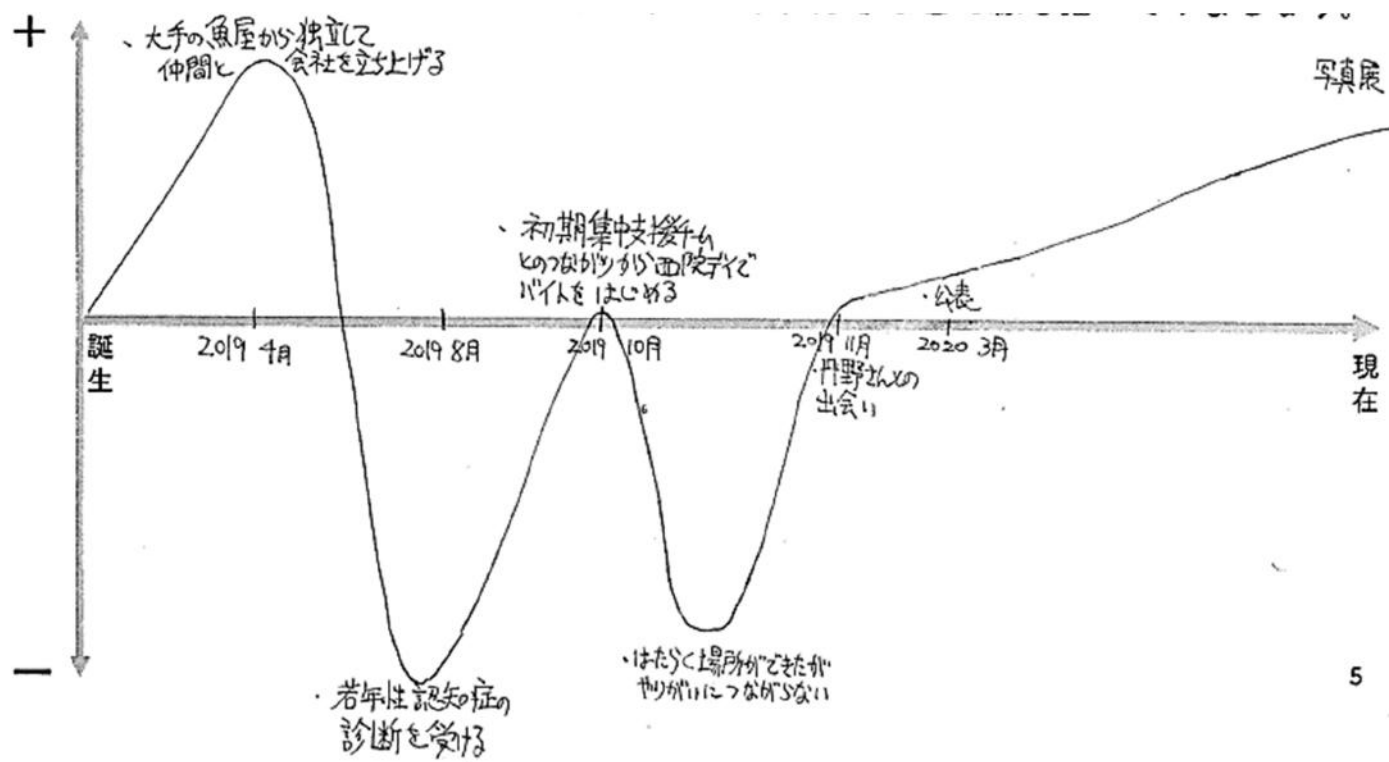


コメントを追加...

投稿する

2020 9 14

生まれから今までを振り返る



認知症に
やさしいまち



2020 6 1

最後に



2020 9 30



 Instagram

記憶とつなぐ



下坂厚 インスタグラム

▶ https://www.instagram.com/atsushi_shimosaka/



下坂厚 facebook

▶ <https://ja-jp.facebook.com/atsushi.simosaka>